



平成28年度文化庁国際芸術交流支援事業

日伊修好 150 周年記念



Japan Orfeo

台本：アレックスandro・ストリッジョ Libretto by Alessandro Striggio
作曲：クラウディオ・モンテヴェルディ Music by Claudio Monteverdi
補筆作曲：沼尻竜典 New Fifth Act Music by Ryusuke Numajiri

演技力、声量、ルックスの三拍子を備えた、イタリアを代表するバリトン、
ヴィットーリオ・プラート ついに日本で鮮烈デビュー！

イタリアの高級ブランド「MISSONI」がデザイン、衣装も必見！



オルフェオ
ヴィットーリオ・プラート



補筆作曲
沼尻 竜典



指揮
アロン・カルベネ



演出
ステファノ・ヴィツィオーリ



プロセルピナ
宝生 和英



バックスの巫女
藤間 勘十郎

鎌倉・鶴岡八幡宮特設会場

10月7日(金)・8日(土)

6:00pm(5:30pm開場) ※上演時間:約2時間(休憩あり)

東京・東京芸術劇場コンサートホール

10月12日(水)・13日(木)

7:00pm(6:00pm開場) ※上演時間:約2時間(休憩あり)

席(全席指定・税込) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

S 席：¥20,000- ※鎌倉公演における有料席については、席料の一部を、
A 席：¥10,000- 熊本地震災害からの復興を願って寄付を致します。

チケット(全席指定・税込) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

S S 席：¥23,000- S 席：¥20,000- A 席：¥17,000-
B 席：¥14,000- C 席：¥11,000- D 席：¥8,000-

席・チケットのご購入・お問合せ 6月1日(水)発売予定

- ヴォートル・チケットセンター 03-5355-1280(平日10:00~18:00) <http://ticket.votre.co.jp>
- チケットぴあ <http://t.pia.jp>
- イープラス <http://eplus.jp>
- テンポプリモ 03-5810-7772(平日10:00~18:00) <http://www.tempoprimo.co.jp>
- チケットかながわ(鎌倉公演のみ) 0570-015-415(10:00~18:00)
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>
- 東京芸術劇場ボックスオフィス(東京公演のみ)0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00)
<http://www.geikei.jp>

■主 催： 特定非営利活動法人友情の架け橋音楽国際親善協会
■後 援： 駐日イタリア大使館、外務省、経済産業省、イタリア政府文化観光省、伊日財団、日本商工会議所、東京商工会議所、神奈川県、公益財団法人神奈川芸術文化財団、鎌倉市、公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団、公益財団法人鎌倉市観光協会、鎌倉商工会議所、公益財団法人日伊協会、株式会社産業経済新聞社
■協 賛： 三井物産株式会社、スルガ銀行株式会社、公益財団法人イオン1%クラブ、三菱商事株式会社、コニカミノルタ株式会社、森ビル株式会社、株式会社三越伊勢丹、株式会社シグマックス、株式会社三菱東京UFJ銀行、丸紅株式会社、日本コニシス株式会社、トヨタ自動車株式会社、Missoni S.p.A.

公式 HP <http://www.japanorfeo.com>

世界初演

オペラ×能×日本舞踊×雅楽 ジャパン・オルフェオ

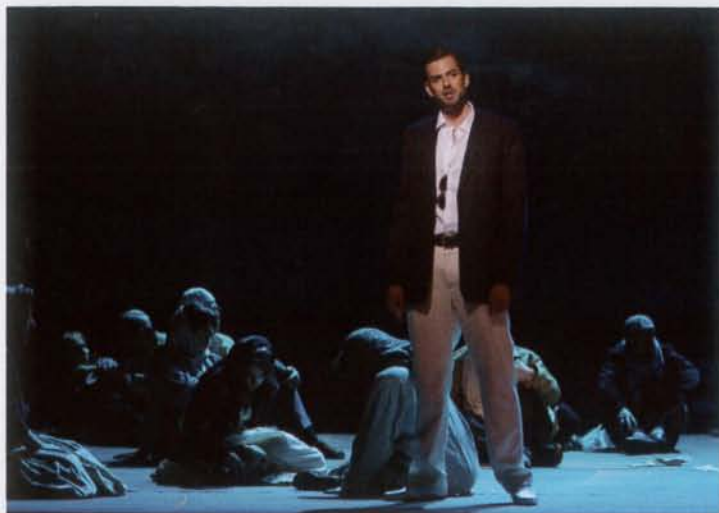
イタリアのオペラと日本の伝統芸術を融合した最高傑作



日伊国交150周年記念

Anniversario delle relazioni tra Italia e Giappone 2016

オペラ×能×日本舞踊×雅楽 ジャパン・オルフェオ



17世紀初めに書かれたバロックオペラの名作、モンテヴェルディの《オルフェオ》が、過去と現在、イタリアと日本の文化を繋ぐ架け橋となる！

豎琴の名手オルフェオは、亡き妻エウリディーチェを取り戻すため、冥界へと下りていく。音楽の力で神々の心を動かし、妻と再び出会えたオルフェオ。だが地上への途上に悲劇の落とし穴があった。「振り向いてはならぬ」という禁を犯し、愛する妻の顔を見てしまったのだ。再び闇へと戻る妻を取り戻すすべはなく、オルフェオは一人地上へと帰るしかなかった…。

日本のイザナギ、イザナミの物語（古事記）を彷彿させる、この壮大な愛の悲劇。日伊修好150周年を記念して、イタリア・オペラ界の鬼オヴィツィオーリ率いる空前絶後の「ジャパン・オルフェオ」プロダクションでお楽しみいただく。ヴィットーリオ・プラートのオルフェオ、阿部早希子のエウリディーチェをはじめ日伊の古楽の名手たちが舞台を彩る。さらに、悲劇的な結末で知られる「1607年稿」の「幻の第5幕」を沼尻竜典が新たに補筆・作曲。能の宝生和英と武田孝史、日本舞踊の藤間勘十郎によって演じられる。幻想的な光を放つレーザー・ハーブや、ミッソーニが特別にデザインした美しい衣装も見どころ。

日伊の総合芸術の粋が会い、融合する一瞬。洋の東西を結ぶいにしへの不思議な縁（えにし）が、いまふたたび、精鋭たちの手で、鮮やかに浮かび上がる！



指揮
アーロン・カルベネ



演出
ステファノ・ヴィツィオーリ



補筆作曲
沼尻 竜典



オルフェオ
ヴィットーリオ・プラート



エウリディーチェ
阿部 早希子



音楽、希望
ジェンマ・ベルタチヨッリ



カロンテ、プルトネ
ウーゴ・グアラリアルド



使者、プロセルピナ
アリスカ・アリオカ



プロセルピナ
宝生 和英



パッカスの巫女
藤間 勘十郎



プルトネ
武田 孝史



レーザー・ハーブ
ピエトロ・ピレリ



衣装：アンジェラ・ミッソーニ、
ルカ・ミッソーニ

舞台美術：白石恵子

照明：ネヴィオ・カヴァナ

振付：グロリア・ジオルダノ

舞台監督：大澤 裕（ザ・スタッフ）



イタリアの高級ブランド MISSONI が衣装をデザイン！



ジャパン・オルフェオ合唱団



合唱指揮、テノール
福島 康晴

- | | |
|----------------|---------------|
| ソプラノ
佐藤 裕希恵 | ソプラノ
藤井 あや |
| ソプラノ
松岡 多恵 | ソプラノ
森川 郁子 |
| アルト
新田 壮人 | アルト
島中 海央 |
| アルト
渡辺 新和 | テノール
相山 潤平 |
| テノール
北嶋 信也 | テノール
鈴木 秀和 |
| バス
阿部 大輔 | バス
金子 慧一 |
| バス
西久保 孝弘 | バス
目黒 知史 |

ジャパン・オルフェオ管弦楽団



合唱指揮、テノール
福島 康晴

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 
チェンバロ
渡邊 順生 | 
バロック・ヴァイオリン
ルカ・ジャルディーニ | 
バロック・ヴァイオリン
エリン・ガブリエルリン | 
ヴィオラ
渡邊 慶子 |
| 
ヴィオラ・ダ・ガンバ
ロチータ・ベネ・ディ・ポント | 
バロック・チェロ
藤田 賢嗣 | 
ヴィオローネ
西澤 誠治 | 
ダブル・ハーブ
西山 まりえ |
| 
テオルボ
ジッジョ・モビカルティ | 
コルネット、リコーダー
満田 芳道 | 
コルネット
アンシュ・イナギシロ | 
トランペット
一神代 修 |
| 
トロンボーン
大内 邦晴 | 
トロンボーン
巻島 俊明 | 
簫
三浦 元則 | 
笙
三浦 はな |
| | | 
電笛
美野 護元 | |



企画・運営・主催
特定非営利活動法人 友情の架け橋音楽国際親善協会